京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐべからず

韓國農業啓發に就ての側面觀（二）

度支部司税局長　鈴木穆氏談　（中央農會報所載）

韓國農民の現狀叙上の如し余は韓國農業奬勵の方法としては技術的施設の外必ずや他に之と聯繫せる機關を必要とすべきを信ず然らば則ち其聯繫施設なるもの果して如何農民の金融機關設備即ち是なり幸にして當韓國に於ては去る光武十一年勅令第三十三號を以て地方金融組合規則發布せられ現下既に設置せられたるもの五十ヶ所あり基金として政府より一組合に對し壹萬圓を無利息貸與するの制にして農工銀行と相待ちて農民の金融を緩和し農業の發達を企圖することを目的とする社團法人たり、農工銀行は大中農同組合は小農の金融機關にして技術的奬勵啓發との聯繫施設上唯一の金融機關なり而して是れ我が度支部の所管に屬する余は切に此機關か一方專門的技術者の施設と兩々相待ちて韓國農業の發達を期せんことを希望して止まざるものなり今吾人當局者が此機關に依り現に實施し又將來實施せんとする事項に就き少しく述ぶる處あるべし此金融組合は其目的素と小農の救濟に在るを以て可成的廣く資金を分配することゝし一人五十圓宛を貸附限度とし若し多額の貸附を請求するものある時は農工銀行に紹介する等常に同銀行と連絡を取ることに注意を怠らず又一方政府に於て倉庫を設けて組合に貸與し組合は組合員の爲め其生産に係る穀類を倉庫に保管し在庫品の販賣に就ては倉庫附近の臨時市場を開きて便宜を圖ることゝせり是れ其保管の確實を期するの外濫賣の弊を防ぎ同時に其價額の平衡を保ち以て前に述べし一例の場合に於けるが如き價格下落の爲め折角勉勵の結果としての增收に伴ふ利益に浴すること能はず延いて專門的技術の下に改善し得たる効力を沒了し該奬勵の目的遂行の上に多大の影響を及ぼすことなきを期し又一面購買者をして農民個々に就き或は一定の開市日を待つの不便を免れしむることゝせり即ち該倉庫は其所在地をして米穀の集散地たらしむるなり當局者は尚之より進んで組合員に對し種苗肥料農具等農業上の材料を分配し又は貸與し並に生産物の委託販賣をもなさんとす今該倉庫の所在地及び坪數を擧ぐれば

漢城（漢城共同倉庫會社の倉庫と混合使用す故に坪數を擧げず）

平壤	二百四十坪	大邱	二百四十坪
平澤	百七十五坪	江景	七十坪
開城	五十坪	全州	五十坪
博川	五十坪	光州	八十坪
榮山浦	百八十坪	鎭南浦	百坪
會寧	百坪	咸興	五十坪
不昌浦（豫定）	三十六坪		

なり而して此金融組合は各組合に一人宛の日本人理事（度支部大臣推薦）を置き尚所々技術者を配置し農工銀行の技術者と交互共通其事務に當らしむることゝせり設置場所は本年度に於て更に現在の倍數五十ヶ所を増置し以て一國財力の要素にして憐むべき愛すべき彼の地方農民の救濟に任ぜんとす（未完）

●於青島だより

●人口の增加●　於青島は日本漁船の根據地として韓國中屈指の好漁塲なれば在留者日に月に增加し目下戶數五十戶人員二百餘に到り自治機關を設け理事廳の認可を得て日本人會を設立し其事業として敎育衛生に力を盡し其着手として學校を建築し本年四月より開校する筈なり▲學校の新築費　八百五十圓は日本人會の臨時費より支出し豫算の大部分は敎育費に支出する爲め衛生の如きは只其目項を存するに過ぎず▲醫師定置の申請　然るに本島は仁川港を離ること百五十海里、群山港を去ること五十海里にして交通不便なる絕海の孤島なるが故に朝鮮海水産組合各支部に衛生の設備あるも其恩澤に浴するを得ず本島在留者二百餘の生命を托する醫師なきが爲め不時に病魔の來襲するに際し防禦の術なきより醫師定置の補助金下附を水産組合本部に申請したり▲群山支部と本島　然るに本部は限りある豫算の事なれば其要求に應ずる能はざる故四十二年度より仁川、群山兩支部に石油發動機附汽船を据ゑ置き何れも常置の醫師を派遣する事としたるより爾後於青島にも頻繁に其巡邏船をして巡邏寄航せしむることゝせりと

●時事俳評

ひさご

○李完用の職務　駒止めて行手さぐるや櫻狩

○東拓の商賣振り　此樣の商賣振りの長閑なり

○京城日報觀光團　高麗の野を後に花見の遍路哉

○韓國側の東拓評　人の善い爺さんなり桃の主

○日本人の東拓評　重箱にたが戯れぞ　イボ蛙

佐倉宗吾　（卅九）

眞龍齋貞水講演

今さや斯う云つて居つて、後の者が印形捺さぬ擁と云ふ騒ぎに成つてはならぬから、一村くらゐ捺かぬでも、必ず後で捺く事と心得て、名代の儀右衛門に印形を捺かせ、夫からズッと後の者にも印形を捺かせ　玄「一同の者、印形のいたる以上は、最早用事はないから、勝手に引取れ　名「へー」一同ぞろ〳〵御城中から出て來る、皆な蒼白に成つて　甲「ハアゑれね事に成りやした、までせね、なか〳〵是れ、容易なんねに事だのに、向う三年、二割增の年貢取立てられた日にや、斯りや如何する事も出來ねね、ハア生きてゐる甲斐がねね話しだ　乙「ハア本統に左樣でごせゐます」と途方に暮れて自分の村へ歸り、小前の者を喚集め　名「た前方に、私等この話をするのも、誠に氣の毒だが、愈よ判を捺かねねと成つた日にや、如何な事に成るか分んねねで、據ろ〳〵判を捺して戻つて來ました、今更ハア何とも申し譯のねね私等が不屆、長い物にや捲かれると申して、困つた事でございます」と言ひ聞かせると、百姓は鯨波の聲を揚げて騒ぎ立て、兎に角どうか仕なけりや成らぬ、最う斯う成るからは、鎮守の決する外はないと、死を森、或は菩提所の壇那寺へ集りまして、がや〳〵、がや〳〵騒ぎ立てる事れそうしい、外に宗五郎たゞ一人　宗「私が印形を持參させないで、儀右衛門を名代に遣つたのも確かに斯う云ふ事が出來すると、先見を計つてしたのである、此公津村一村だけは、二割增の年貢は免かれた」と思つてゐる又公津村の百姓も　名「俺ア旦那どん、偉ねもんだから免かれました　乙「何うも宗五郎どん、ハア器量人でがすからな　甲「どうもハア、ア器量ある事に於ては、マア代々百姓だから、宗五郎どんは彼樣してござるが、軍人にでも成つたら、偉れ名將で、日本中手に入れて仕舞う位なもんだ」と云つて一同はめて居るが、サア他村の方は　△「アゝ三浦甚藏樣と木内宗五郎どんが、彼の時に停めさつしたに依て兎に角一同の者が、將門山から降るやうに成つたが、今と成つて見ると、役人は手を代へ品を變へ、己達を困らせるから何でも關はねね、是から將門山へ集つて、早鐘でも撞いて、以來かまう事アねねから行るべねや　○「ソーレ宜かんべね」と、サア何人いふとなく、何れ同意相求めて、忽ちの間に、將門山へ續々上つて參りまして、既う斯う成れば、何人が何と云つたつて、諾く事でないと、再び騒動に及び、孰れも簑笠を着いたし、竹槍を持つて、是から佐倉城へ押掛けやうと云ふ。

以前に優る壯んな勢ひ、斯う成つて見ると村々の名主も、もう押へ切れない、何うしたら宜からう、共に行らうかと云ふ事に相成つて來ました、宗五郎は之を聞いて　宗「ア、困つたものだ、又しても村々から、將門山へ登つた容子だが、併し百姓衆の騒ぐのも無理はない、ア、何うにか穩かにしたいものだ、若し此事が隣國へ聞へても、或は江戶表將軍家へ聞へても、何うしても御當家の利益に成らぬ、御當家の不利は、やはり民百姓の不利、領主あつての民、民あつての領主、恐れ多き事を云ふやうだが、親子の如き間であつて、其子が親に向つてがや〳〵騒ぐやうでは仕方がない、困つたもの」と、今寢所へ入つて寢やうとすると門戸をドン〳〵、ドン〳〵　○「誰樣でございますか　忠「千葉村の忠藏でごせゐます、宗五郎どんにチョックラ御目に掛りてねもんで」宗五郎樣の容子を聞いて　宗「ア、こりや、千葉村の忠藏が來た、また私を引張り出さうと云ふのだらう、心の内では心配して居つたが、よもや今夜、忠藏が自身で來やうとは思はなかつた、斯りや何うしても私が出なけりや成らぬか」と思つてゐる內に、戶を開けまする

京城新報

横貫鐵道建議案否決

韓國横貫鐵道敷設建議案は去る廿二日衆議院に於て二三論爭の末終に否決せられたりと云ふ、余輩は衆議院の大勢が多數黨の横暴に左右せらるゝ今日此建議案が通過すべしとは思はざりしも、帝國の大陸經營に最も緊要なる此重要問題を輕々に否決し去る横暴なる多數黨の眼中には國家重要の問題もなく唯夫れ權勢私利に狂奔するのみなるを深く遺憾とするものなり、余輩は啻に多數黨の横暴を惡むのみならず、統監府鐵道當局者が此重要問題に對する態度の冷淡なるを遺憾とせざるを得ず、其政府委員として辨明する所を見に曰く統監府に於ても此横貫鐵道の必要を認めて曩に之を測量調査せしめたり然れども財政上の都合にて未だ着手するに至らず云々と、之を要するに横貫鐵道は必要と認むれども金のなき爲に敷設する能はずと云ふに過ぎず、何ぞ夫れ冷淡も極れるにあらずや、若し夫れ當局者の言へるが如く財政之を許さずとすれば何故に他に良案を求めざるや、單に資金なしとして財政に餘裕の生ずる迄待つとすれば素より際限ある可らず、而も他に何等の方法なしとすれば止むを得ずと雖も、當局者に斷然敷設するの決心あらば其方法は素より多々あるべき也、韓國政府に外債を起さしむるも可なり、或は政府が幾分の補助を與へて東拓會社に敷設せしむるも可なり、亦其他有力なる個人若しくは會社に特許して敷設せしむるも可なり、然るに當局者此計を爲さずして漫然財政に餘裕なしとして空過する如きは甚だ冷淡なる所置と云はざる可らず、熟らく統監府の施設を見るに帝國の大陸經營に於て最も重要なる交通機關の施設を等閑に付するの傾向あり、何事を措ても交通機關の設備を急速にすべき筈なるに、嘗て之を跡廻はしとするが如きは余輩の怪訝に堪へざる所なり、彼の平南鐵道の如き、鴨綠江架橋の如きも疾くに着手せざる可らざるに等しく財政上の都合の爲にか今に尙ほ着手せざるなり、其他地方道路改修の如き最も急を要するてふも荏苒依違して着手せず、而も他の比較的不急の事業には不相應の資を投じつゝあり、概して之を論ずれば總て其緩急を顚倒しつゝあり、政治の發達も經濟の發展も交通機關の整備に待たざる可らず、殊に韓國の如きは何事よりも先づ産業の發達を計らざる可らず、産業の發達を計らんとすれば交通運輸機關の設備より急なるはなし、之れ何人と雖も異議なき所なるに當局者は之を行はずして比較的不急の事に營々焦慮す、嗟呼之れ緩急を顚倒せる者に非ずして何ぞや、余輩は當局者が茲に思を寄せて能く緩急を計り交通運輸機關の設備に鋭意力を盡さん事を希望するものなり、

東京電報

▲我皇室と乾元節 乾元節に付我皇室より祝電を送られ韓皇室よりも折返し返電あり岩倉公を鳥居坂御用邸に差遣祝意を表せらる

▲韓皇太子の受賀 韓太子は本日午前十時[illegible]官の祝賀を受けられ我東宮殿下よりも侍從武官を遣され夜は田中宮相長谷川大將岩倉末松以下宮内官御用掛等へ賜宴あらせられたり

▲新政黨と各派聯合 新政黨組織に關し戊申、大同、又新會、各派の代表者更に會見し四派聯合倶樂部組織とする計畫なるも効能無かるべし

▲今期議會の成績 本期議會にて政府提出法案三十七、貴族院提出三、衆議院提出六十八にして兩院を通過したる法案は四十八なり（廿五日發）

外電 東

▲和蘭の皇位繼承 和蘭國に於て皇子女誕生の場合は皇太后エンマを攝政とし皇配顯親公を太傅となすの法律案議會に提出せらる

▲新關税と比島人 比律賓島人はペイン氏の關税改正案に對し抗議せんとて準備中なり同島の反對主張者は該關税案によりて同島よりの輸入を米國に密接となり愛國家の渴望せる同島獨立の宣言をなすべき時機を益々遲延せしむべく斯くて危險の地に馳せらるゝより寧ろ米國との關係を現狀のまゝとするて[illegible]

▲郵電同盟罷業 佛國の郵電手同盟罷業は今や各地方に推し廣まり巴里の各電線は切斷されピアリックは四方の交通を斷たれ佛國政府は下院に於て宣言して曰く今一たび罷業者に反省の機會を與へんとするに於ては斷乎として嚴峻なる處置に出でんと欲すと巴里全市沈[illegible]の狀況は正に千八百七十年巴里が獨軍より包圍を受けたる時に似たりと云ふ

▲露國閣議の決定 露國内閣會議はツアルスコエセロに於て開會せられ全會一致を以て非戰說に決せり

▲獨逸の大巡洋艦 獨逸のインヴィンシブル級甲巡洋艦の第一番目たるフォン、デル、タン號[illegible]に於て進水せり同艦の噸數は一萬九千噸なりと

▲前大統領の出發 ローズヴェルト氏は愈々廿三日阿弗利加に向つて出發す二週間前より新聞記者に面會せずされど日々面會を求むるもの門前市をなせり

▲日露間通し切符 露國汽船鐵道諸會社代表者と日本會社代表者との間に今夏より兩國間乘客「通し切符」を發するの契約整ひたり右は浦潮港經由のものと大連經由のものとありと

雜報

●樺太開港と韓米 樺太島は日露戰役後今日まで開港せざりしより同島に輸入する貨物に對して輸入税を課せられざりしが來る四月一日より開港さるゝこととなりたるより同時に輸入貨物に輸入税を課することゝなりたれば是迄無税にて輸入せし韓國米も四月以後は愈々本邦規定の輸入税を課せらるゝ次第なりと

●漢城美術品製作工場 宮内府より六萬餘圓を貸下げ昨年十一月設立せし李鳳來を理事長とし金時鉉を專務理事とせる宮内府御用工場漢城美術品製作工場は光化門通りなる元宮内府營繕司廳舍に大修繕を加へて此れに充てたるものにして織造室（緞子、紹其の他の絹織物を製織す）解糸室、染色室、彫刻室、資石細工室、鐵工室、木工室、金銀細工室、刺繡室、針刺室（椅子綾を張る）等に別れ日本人教師三名指導の下に韓人生徒百二十餘名諸種の美術品製作に從事せり刺繡の生徒は婦人にして目下十六人あり何れも宮中の縫女又は相當家庭の子女にして日本流刺繡の教授を受け居れり製作品は一般の需要にも應ずるも目下宮内府御用の長椅子安樂椅子其の他の室内用具出來せるもの數點あり理事長李鳳來氏は宮内府より日本美術工藝に關する視察のため出張を命ぜられ目下東上中にして同場にて製作したる銀製花瓶、神仙爐、織物等を日本皇室に献納せりと云ふ同場は近々南大門通りに陳列場を設け同場の製作品を陳列すと

●仁川小學校の卒業式 仁川尋常高等小學校の卒業式は一昨日午後一時より同校に於いて擧行せられたるが高等二學年の卒業生は男生三十五名女子廿二名にして一人も落第生なかりしと而して同校現生徒は一千一百廿二人の本學期に於いて進級したるものは一千四十八名にして停級したるものは七十四名なりしと因に新學期の入學生徒は男九十三名女七十人なりと

●皇室債務の支拂拒絕 臨時財產整理局にては先日宮の債務に屬する事件に付て示談交涉中の八口に對し此内二件は交涉に應じて愛恤金を受け殘り申請の期間内に申請せざりしが昨日明禮宮と内需司に屬する分の二口は愛恤金を受くべき旨申出でたるも期限經過の爲め債務局にては拒絕したる由にて此の請求高は四十万圓にして愛恤金は十萬餘圓なりしと

●私立學校と教育機關 韓國に於ける教育機關は從來殆んど形式を備へず所謂寺子屋的の教育を施し見るべき者は唯七八十の公立普通學校のみなるを以て之のみにては全道に於ける教育機關に不足を來すに依り曩きに學部は私立學校令を制定し教育機關の設備を期したるが此程地方官廳を經て學部に設立認可の申請を爲したるもの百數十の多數に上りたりと

紳士錄出版の趣意

韓半島の社會的狀態は今尙は混沌たり、社會の舊組織破壞せられて新組織將さに成らんとするの時代なり、所謂破壞と建設との過渡時代なり、故に半島國民も在留外國人も皆此渦中を脫する能はず、從て各個人の信用程度を判別すること容易ならず、之が爲に總ての取引に於て圓滑を缺くの例決して乏しからず、弊社は茲に見る所ありて紳士錄の編纂を企てたり、然るに韓半島全部に亘りて之を調査するには多くの日子を要するを以て當面の急需に應する能はず、茲に於て先づ京城龍山に在住せらるゝ日韓清英米佛獨其他の紳士全体を擧げ豫約方法によりて出版し以て世の急需に應ぜんとす、思ふに京城龍山は目下半島の中心なり、此中心の地に在つて經營の重任に當らるゝ紳士を最初に紹介するは將さに當を得たるものなりと信す、而して掲載する紳士の部類は政治家軍人官公吏商業家工業家農業家醫師辯護士教育家宗教家新聞記者銀行會社教會寺院倶樂部組合等にして社會の各階級を網羅して漏す所なし、之を以て本書は公私の實務に鞅掌せらるゝ諸君には欠く可らざる要書なりと信す、庶幾くは續々豫約御申込みあらん事を切望す、

明治四十二年三月

京城新報社

●大擧農商工部に押寄 東大門外揚州金谷の韓民三百餘名は一昨日農商工部に到り大臣に面會を求めたるに多人數の事とて何事ならんと一時は眉を顰めて驚きたる者もありしが其の内容は同所附近に前皇后の御陵墓あり嘗て宮内府の所管なりしも頃者農商工部の所管に移りたる爲め種々の不利益あるに依る譯なりと云ふ

●地方關係の法令發布 地方費規則は過日の參與官大臣兩會議に於て審議を了し不日發表の筈なるが同法令發布の上は尙地方會計規則、地方吏員設置規定等發布の筈にて目下内部に於て起案中也

●仁川の乾元節祝賀式 仁川府に於ては一昨日午後一時より乾元節祝賀式を擧行したるが會者百餘名に達し頗る盛況を極め夜に入りては韓人側の提灯行列ありて韓人側市中は雜踏を極めたりと

●仁川女學校の卒業式 仁川高等女學校にては昨日午後一時より同校に於いて卒業式を擧行したるが第一學年四名第二學年十一名第三學年五名は全部進級し而して落第者は一人もなかりしと云ふ

●乾元節と統監の祝電 伊藤統監は乾元節を奉祝する爲め左の祝電を松山より二十五日韓皇陛下に寄せらる

謹て乾元節を奉祝す
陛下の健康と皇室の御安寧を祈る

●出版法明日より實施 曩きに發布の出版法は明廿八日より實施の筈にて各種出版物は悉く檢閱を要すべしと

●第二小學校の卒業式 京城第二小學校卒業證書授與式は二十七日午後二時擧行す又廿八日午前十時より第一同兒童音樂會を同校に於て擧行する由なり

東拓概論（其二）

無名生

拓殖會社の來てより、未だ日淺く、何等實行の上に、論評を下す可からざるも、組織の大要と、組織の要素たる人物其ものとは幸に之れを實見するを得たり、其事業上の方針の如きも、間々世評に傳へらるゝ處あるを見れば、必ずしも皆無なるにはあらざるべし、要するに吾人は單に外觀を目擊したるに過ぎずして、是を以て拓殖會社の前程を、斷ずるは、極めて早計たるを信ずれど、恰も科學者が或る事物を捉へて歸納的に研究するが如く、拓殖會社の完全なる行動を爲すを待つて、初めて口を開くは、蓋し死兒の齡を算ずるに等しかるべし、所謂轉ばぬ先きの杖たるは、操觚者の天職にして吾人の云爲する所が、拓殖會社其ものゝ實相と相違せざる所あれば、之れ或は寧ろ社界の幸福のみ。

拓殖の聲は、大なる聲の一つなり、拓殖の体は大なる体の一つなり、錚々の聲、堂々の体、任は重く、道は遠し、ヘルメットを頂き、燕尾服を着け、草鞋を履きたる此巨漢は、或は其五体の自由を欠く事なきか、其運動の調和を失する事なきか、蒼生を威嚇するに足る美髯はあれども是れに馴るゝ者は脂粉媚を賣る阿嬌のみにあらざれば幸なり、右手に携ふる鍬と網は用ゆ可らずして、履滅に歸せずんば幸なり、左手に提ぐる彼の鞄は、知らざる内に八道の山野に咆哮する餓虎の腹中に葬られ去らるゝに非ざれば幸也、實に危險は此巨漢の周圍に充滿し韓土に於て見る可からざる此珍客は芋虫を蟻群に投じたるの觀なくんばあらず一度其中腹を嚙むものあれば堂々たる威容は遂に崩れて復た爲すなきに終らむのみ（未完）

●仁川民團の東拓歡迎 仁川民團にては東洋拓殖會社の歡迎會を開くことに内定し本月末頃開催すべしと報じ置きたるが聞く所に由れば多分來月東拓披露以後に於て擧行せらるべしと云ふ

●度支部高等官懇親會 度支部高等官一同は來京中の松本木浦理事官堀元山財務監督局長中大路清津理事官豐田殿倉農工銀行副支配人を正賓とし京城ホテルにて昨日午後六時より懇親會を催せり

●農業技師の地方配置 度支部にては農事改良の爲四ヵ中に全國重なる金融組合廿五個所へ農業技手を配置する筈

●咸南饑饉視察談 咸鏡南道文川郡地方の饑饉狀況視察の爲め曩きに内部の羅書記官等と同地方に出張したる内部主事法學士鷹松龍雄氏の談を聞くに文川郡地方は昨年八九月の頃大雨の爲め收穫皆無なりしと藥錢の引上げ牡蠣大豆の下落並に己酉の歲は凶年なりとの迷信より金融逼迫を極めたるさ際に雲林社、鄰社、龜山社等に於ける暴徒の被害により益々財界不振を來したるが饑饉の爲めに日本人側の義捐金一千圓及び日韓の職員よりして一百圓を義捐したる金にて粟二百五十石を買入れ以て同地方の救恤に充てたるが多數窮民の事とて調査に洩れたる者あり依て是等の者は殘りの義捐金にて救恤を爲す筈なるが今後は種子の給與と地稅の免稅等にて救濟を爲す筈也と

●主事の地方勤務 東洋協會學校京城分校を卒業し内部に勤務中なりし左の諸氏は今回與審の各道主事に任命せられたり

忠南 足立主事　平北 水野主事
京畿 大村主事　平南 [illegible]主事
慶南 内藤主事

尙學部に於て選任せられたる學務擔當道主事其の他も漸次任命せらるゝ筈なり

●堀局長の視察談 元山財務監督局長堀謙氏は數日前日本の視察を終へて歸京したるを以て昨日度支部次官室に於て同部の各局課長に對し視察談を爲したりと云ふ

●善隣商業學校卒業式 善隣商業學校日本校夜學專修科第一回卒業證書授與式は明二十八日午前十時より同校にて擧行する筈なり

●明日の佛教演說 大和町三丁目二十九番戶圓山太嶺師宅にては明日曜日に臨濟錄の提唱ある筈なるが參講及參禪隨意なり

●交代軍隊の着發 一昨二十五日仁川驛着午後五時十二分の列車にて陸軍步兵中尉[illegible]

●佛國僧正の訪問 此程來京したる佛國僧正のミユウテル僧正は昨二十六日午前十時統監府に曾禰副統監を訪問したりと

●山道亞川氏歸京 母堂病氣看護の爲め鄕里廣島へ歸省中なりし大韓日報社長亞川氏は一昨夜南大門着にて歸京せり

●吉原副總裁歸京 出張中なりし東洋拓殖會社吉原副總裁は本日歸京の筈なり

●有賀稅關長入京 南浦稅關長有賀氏は一昨日入京し三日月旅館に投宿せり

●安藝郡長入京 三重縣安藝郡長[illegible]庄三郎氏は一昨日來京し浦尾旅館に投宿せり

●荻谷書記長入京 仁川商業會議所書記長荻谷壽夫氏は昨二十六日午前入京せり

●南山本願寺說教 本日は土曜日[illegible]南山本願寺にては午後七時半より說教[illegible]

●敍位 左の通り敍位ありたり
敍從七位 理事廳副理事官 高橋康世

●近事片々

▲一昨廿五日は韓皇の誕生日百官參内する者引も切らず異に太平の趣あ

▲金光の肩章佩劍之ぞ御光帽影見に勇ましく世は異に役人の世也と羨む

▲生憎寒氣跡戾りして霰や雪さへりて天候穩かならざりしも黃昏には

▲伊藤公威勢は四國近邊の田舍人せり幵は入浴の私事にも軍艦にて發

▲斯くては公私の差別なしと一部眉を顰むるも乃公獨り得たりと賢

▲藝妓割烹の祝儀迄も町費を以てるとは道後町民の敬意も茲に至て頗

▲斯る滑稽は何恕すべきも縣廳は始として總出の奔走とは何の事か阿

▲由來安藤とか申す知事殿は世渡手と聞きしが其腕前は此邊に有る乎

▲地方長官杯と申ても役人の仕業者か偖も慨はしき事也すまじき者は

▲伊公の南西巡視は祖國に於て思持てざりしは乃公の一寸思惑が外

▲加之統監政治の質問杯出で來思惑が違ふとて遁逃落となれりと

▲處が田舍は田舍丈に存外に持一先づ茲等で熱を吹かんとは乃公の

▲觀兵式の大將とは曾て竹越三公を評したる語と覺ゆ異に公は其

▲布哇に於ける漁業禁止案の通日本人に取りては手痛き迫害と云

▲帝國政府は例により日米の國て何等の抗議も申込ざる平噴國交

▲露國の輿論は非戰說に決せり民一時の望みならんも決して國是

▲彼斯の國狀は思の外に亂れたン都まで無政府の狀態に陷れりと

▲露國の政策は多少誤れる傾英國も容易に手出しを爲さず今後

▲國内は英國黨と露國黨と兩立る英國兎角乘りせず寧に形勢

●居留地設定委員會見 清國居留地設定の交涉會見は昨廿六日午後二時より統監邸にて第二回會見を爲したり

●日韓通[illegible]

[illegible]般帝國議會に[illegible]を聞くに清津[illegible]なるが昨年中[illegible]輸出額は僅々廿[illegible]府委員に說明せる要旨[illegible]年四月一日開港せし所[illegible]間島に產出する大豆、粟、豆、粕等は其額夥しく現今五百万圓を輸出し居り其五百萬圓[illegible]義勇艦隊等にて致賀を運ばれつゝあり此狀態にて進まんか遂に利益は清露兩國人に奪[illegible]開始せんか此五百万圓の物資は渾春に出す[illegible]して會寧に出で現在の輕便鐵道を利用して[illegible]

●居留地設定委員會見　清國居留地設定委員會見は昨廿六日午後二時より統監邸にて第二回會見を爲したり

●北清交通機關改善　民會代表者淺岡重喜氏が過般帝國議會に赴き政府委員に説明せる要旨を聞くに清津港は昨年四月一日開港せし所なるが昨年中の貿易額は輸入百八十五万圓輸出僅々廿二万圓に過ぎず然れども清津港は北滿州の門戸にして且近く豆滿江沿岸及び間島に産出する大豆、粟、麥、粕等は其額夥しく現今五百万圓を輸出し居り其五百萬圓の貿易品は豆滿江の對岸滙春に出で夫れより露領ポセット灣に運ばれ同港より汽船にて浦鹽に輸送し同港より再び鳳山丸及露國義勇艦隊等にて敦賀に運ばれつゝあり此状態にて進まんか遂に利益は悉く露國人に奪はれ新に滙春を開港せしむるや日本人直接の利益は甚だ僅少なりと云ふべし而して敦賀若しくは舞鶴に向つて清津港より直通航路を開始せんか此五百万圓の物資は揮寧に出ずして會寧に出で現在の輕便鐵道を利用して[illegible]港閉鎖に際するを以て同港の利益を我清津港に吸收するは頗る容易の事なりと云に有

●交代軍隊の渡發　一昨二十五日仁川碇着の…後五時十二分の列車にて陸軍歩兵中尉…一泊したる上昨日午前海路海州に向ひたり

雜報

●京城の看護婦會(四)

▲須らく面目を保て▼　▲其筋の取締を望む▼

▲面目を保て　今迄は看護婦會の惡い處ばかりを取て書いたのだが、併し中には善良な看護婦も會長もある、それが一二の會が腐敗して居ると總べてを律して仕舞ふ樣になるのだ、此に於て必要なのは、會仲間に一の規約を設けて時々は集會をして相互に制し合ふ事が肝要だ、苟も慈善的職業の一に數へられて居る看護婦團体なれば須く面目を保たねばなるまい

▲其筋に望む　罪惡の製造所の如く見做されて居る看護婦團体に對しては警察の取締を嚴にする必要がある、資格も何も無い連中が勝手に看板を掲げて醫手に營業する杯とはナンボ韓國でも無茶な話だ、先づ警察署へ屆出で認可を受けさすべき必要がある、次に看護婦の内等、一等、二等、三等、附添と夫れ〱資格と一日の給料とを定めて之を警察署に屆出で是が認可を受け、或は一等の者を特に誤魔化す樣な行爲を發見せば宜敷制限を取締る位の制裁を設けて欲しい

▲反省を促す　永々稼を續けて惡口を叩き實は恐入つた次第である、若し病氣でも爲たら何時厄介になるかも知れぬ次第だから、此邊でチョッコン後口を良くせねばなるまい、大体斯樣な事を書き續けたのは看護婦諸君の品性を重んずるからである、若し反向に攻撃するならば何々看護婦會とか何々看護婦とか書くのであるが、其處は即ち反省の餘地を與へたのである(をはり)

●少女豹に喰はる

▲見世物小屋の慘事

横濱市賑町一石川三次郎方雇川庄之助(二十四)は見世物小屋に二匹の大豹を檻に入れ見世物興行中なるが廿一日午後一時同人養女於妙(六)が何心なく檻に昇れて遊び居りしに一匹の豹は突然牙をむいてれ妙に飛付き頭蓋約一斤を喰ひ尚ほ兩頬其他數ケ所を噛み取りたれば於妙は直ちに横濱病院へ入院廿八針を縫ひしも頭蓋肉は豹の腹中に入りしこととて縫ひ合はす事出來ず爲めに慘狀目も當られぬ程にて終に絶命したりといふ

●二萬圓持逃は無根

南大門内なる金某より金子三萬圓を一進會員朴某に托して日本に在る宋秉畯に送りたりしに朴某は此金員を拐帶して何づれへか逃亡したるため目下其筋に於て同人の行衛を搜索中なりとの説あるも其筋に於ては決して斯かる事實なしと語り居れり

●燒ケ嶽の大噴火

内地新聞の報する處によれば去る二十三日午後三時信濃飛彈の國境なる燒ケ嶽大に噴火し附近一帶の地には硫黄交りの降灰甚だしく天氣晦濛屋外を歩む能はず電燈會社は特に點燈を爲し人心恟々として雨戸を閉めて屏居し居たりと云ふが降灰時間は約二十分積る事二寸餘に上りたりとは近來の一珍事なり

●産れたは蛙の兒

伊豫國松山市三番町平民宇都宮三次郎(三十)はホーカイ節にて世を渡る者なるが妻まつ(三十八)長女まつゑ(十三)次女もと(八つ)の親子四人連にて去る一日の夕方宮崎縣延岡柳澤町の木賃宿山ノ内多吉方へ投宿し其後は日となく夜となく延岡市内は勿論近在迄も呼れ廻りエーチン〱と月琴を彈きつゝ面白可笑しく暮せる内同月八日の夜俄然妻のまつが産氣附き苦しさうにウーム〱唸るより産婆二人迄も呼迎へて手當したるも兒は產れず越ねて十三日に至るも兒を産まざるのみならず益々苦しむより延岡病院長醫學士茂木鳳之助氏を迎へて初て產み落したるは奇怪々々產兒は人間にあらずして水と共に殆んど二升程產み出したるもの其悉くが拇指大の蛙兒即ち世に云ふれ玉杓子と毫も異らず而して何れも生存しムロ〱游ぎ廻る狀体最も能く蛙兒に似たり醫學上之を名付て葡萄狀奇体と呼び世に往々之有るものなりとは珍なるかな〱

●新町の鼻物語

餘りの事に流石の吉野姫も呆され果てゝ何とせん術もあらなくに唯だたづ〱と眠むたげなる兩の眼を打ち据ねて見目成るばかりなりしがやがて某殿にはヌックと床の上に起ち上りざま戰く足を踏み縮め〱早や御歸館と相見わたるにぞ斯と見たる吉野姫は未だ東天の空も明けねに這は如何なされし事かと袂をひかへて離さねば某殿は益々嚴るへ上がりて無言のまゝ振り切り〱無理に同樓を飛び出し給ひけりさても其後さる處にて某殿の述懷し給ふを聞けば物好も程によりけり吾れさいつ頃○○樓の吉野といふが鼻の枝振り可笑しと聞きて物好にも一夜の仇情をかけたる事ありしが如何なる機なりけん吉野が一息吸ふよと見る間にわが五尺の体はズル〱と其の鼻の穴より吸ひ込まれたりかく再び天井に向け吐き出されたる時の心地惡るさ冷やりとして兩眼を開けば之れ唯だ一場の夢なりしもそれよりは再び枕を並べて寢る心地もせねば其夜中なりしにも拘らず無理に同樓を飛び出したりとはテモ小膽な色男にあらずやと投書のまゝに掲ぐる事爾り(をわり)

●暴徒に襲はる

全羅南道警察部長より内部へ達したる報告によれば順天署詰韓人巡査金延三と云ふ者去る二十日毆打犯人逮捕のため興陽郡に出張したるが其の歸途突然五百有餘名の暴徒に包圍せられ其儘賊の爲めに捕へられて何づれへか拉去されたる由なるが多分は殺害せられて海中に投棄せられたるものならんといふ

●白晝の泥棒

京城大和町三丁目三十番戸の三吉榮二郎の妻小津惠は去る廿四日午后二時頃所用のため外出して同四時頃歸宅したるに留守中衣類其他都合十五點此の代價三十七圓余の品物が紛失しあるを發見し直ちに其筋へ屆け出でたり

●逃走酌婦の取押へ

山口縣玖珂郡大畠村當時京城大和町一丁目飲食店彌吉寛藏方雇酌婦海原セキ(三十)は本月二十一日雇主方を逃走して旭町一丁目百七番戸土方職飯田重作方に潜伏し居りしが一昨夜十時頃其筋に發見せられて嚴しく將來を戒められたる上雇主に引渡されたり

●迷兒の身元判明

仁川宮町小御門彌七(三十)と云ふ奇特なる車夫が迷子を世話をなし居たる逸話は數日前の本紙に照會したる所なるが一昨日午後右迷子平助(三つ)の親仁川艀船乘業組團平船乘組員倉本千代吉の内縁の妻れタイ(二十)が警察に出頭し引取り方を願ひ出でたれば警察にては彌七を呼び出し右迷子平助をれたいに渡さしめたる由

●白鵲の行衛

仁川寺町二丁目池田岩次郎方にて昨日午前六時頃白鵲二羽見當らぬ樣になりたれば其の附近を搜し居る所に京町魚市場前にて同白鵲二羽を所持する韓人を認めたれば有無を云はさず引き捕へ警察に突き出したる由なるが右韓人は京町二丁目鄭福(三十)と云へるものにて目下取調べを受け居れりと

●旭町の迷子

一昨日午後旭町附近にて五歳ばかりの男兒が路頭に迷ひ居りしを中部署に於て保護し置きたるが其後同兒は旭町一丁目松井鶴吉の長男好國(五つ)なる事判明したれば直ちに實父に引渡されたり

●仁川のボヤ

一昨日午後十時三十分頃仁川龍洞第八統二戸佐能德方の温突より出火し居宅入口右側より燃え上り將に屋根裏に延燒せんとしたるも人寄早く消防能く效を奏したるため幸にして大事に至らずして鎭火したり

●闘太い韓人

西署南門外礦搏金先寸方雇潤根(十三)といふ韓人は昨日午前八時頃理事廳角路傍に雜貨の露店を張り居りし區内本町一丁目楠トヨの商品巾着一個(代價二十錢)を竊取せんとして發見せられ其儀警察署に突出されたり

●海外旅券の遺失

本月十二日京城御成町にて海外旅券第八五七八號元山理事廳の下附にて所持人出口形右衛門と記したる帝國海外旅行券を遺失したる旨其筋へ屆出でたるを以て拾得者は其筋へ屆出づべしと也

●野村さわ子の家塾開始

東京渡邊裁縫學校の出身なる野村さわ子は明治町二丁目に於て家塾を設け裁縫及料理法を教授す

●演藝

一昨夜より開演の筈なりし●壽座●の眞劇合同團は道具立不揃のため一日延延して昨夜より開演しつゝあるが初日匆々非常の大入にて頗る好評を博しつゝあり而して本日の藝題は坪內逍遙氏作●新羽衣物語●全九幕にして其場割及重なる役割は左の如し

場割　(一)隅田川端艀競爭(二)宮城家奥庭(三)牛ケ淵公園(四)無量院奥座敷(五)吉野屋萬吉の居間(六)宮城家病室(七)漁島造の貧家(八)三保松原の晩景(九)宮城家洋室

役割　大學生宮城一馬(西)新平民大學生木守英夫(池田)藝妓萬吉、馬鹿の萬作(上田)岡澤新一、島造女房ふで(日東)石沼佐太郎(稻葉)漁師島造(三輪)

●韓語獨習

日語	韓語
今年の樣に暑いことは稀有です	オルヘイ、カッチ、トウンコシ、ツムル
否、昨年もソーです	アーニ、サクニョント、クライツソ
毎年、コンナ、のですか	マイニョン、イロッソ
御來韓になつて幾年になります	オシンチー、ミョッタイナー、トヤッツ
三十年に成りました	サムシプニョン、トツスムニダ

◀平民文庫▶

▲通信管理局の某君は近頃切りに各方面の新聞紙に投書して同僚を誹毀して居るが那麼こそは今後慇したらよからう(公平生)▲毎朝僕の家の前を通る人にて振るつてゐるのが二人ある一人は人格の高かさうなニコ〱した陸軍中佐の人で他の一人は巴城館の犯人君である(浪人)▲京城日報社の觀光團は大成功である此の一行が歸著したら彼れ等の腦裡に蟠まれる日本に對する猜疑の念は一掃せらるゝことでありませう(祝福子)▲貴社と東拓會社との紛爭は結果貴社の勝利ですね(白居生)▲統監が道後に於て警官に人拂ひをさせたと云つて大騷ぎに騷ぐが何に驚くことがある地方では知事さんが巡回しても國旗を出させる位のものだよ(悟了子)▲ぎの字君、彼れは一体は君の云ひ越された通りであるか已に目的は遂せられたのだから夫れに三方四方困る相だから沈默して呉れ玉へナれ賴みします(むら)▲僕は京城に於ける密賣春婦の驅除撲滅に努め筆を執れば即ち彼等の攻撃に本欄の餘白を藉るを常とす然れども鐵面皮なる彼等は僕の筆鋒位ひにては容易に退却の色を現はさず依て今後は本欄の猛將勇卒の援勢を請ひ以て猛烈なる攻擊を開始せんとす義俠に富める本欄の勇士よ一臂の力を添へられん事を希ふ(太平洞人)▲吾耐に於ても希望します(係り)▲太平洞人は淫賣婦驅逐を目的として本欄に立つと云ふから吾耐は湯屋床屋の惡風改良を主眼とし本欄に現はれようかな(燗酌玉)▲出洒張つては叱られますが私も驪尾に附して(高等小僧)▲此の頃の平民文庫は大いに振ひ出して活氣を帶びて來たが活氣も通り過ぎて何んだか殺氣を含んで居る樣だ稍ともすれば喧嘩句調に成るから僕の樣な臆病者は怖ろしくつて一寸は出られぬ(弱虫子)▲下駄屋の娘に就て喧嘩が起りさうでしたが其の後相手が引込んで出ないからマア安心した(同人)▲相手の方で引込んだ譯けではないのです私が私の權利を以つて握り潰して居るのです(係り)▲太平町一丁目の料理店二葉の八重子が廿二日の晩軍司令部の○○君と痴話喃々揚げ句の果が空涙を灑して貴郎は奥さんがお在りですからトテモ妾の願は叶はない事よと泣つ口說つ大騷ぎ(又聞子)

●天氣豫報(自廿六日午後六時至廿七日午後六時)

西の風晴

廿五日　(最高溫度 最低溫度)(華氏)三五、二　二六、一

廣告

徳山新 用燃料
無烟煉炭
◉特色 火付善く火持耐久價格低廉
◉用途 滊罐、暖爐、竈用に適す
●周防徳山海軍省煉炭所東隣
谷口無煙煉炭工場
京城特約店 京城南大門通 電話六〇三番 巴商會
韓國一手販賣 京城太平町二丁目
神田組

▲無料紹介欄▼

人事部

求職 英韓語及簿記に熟達す會社官廳事務に經驗あり身元確實 新橋通一の一沖方 伊藤睦治

裁縫、刺繡、編物、造花、摘紅工等御望みに應じ教授申候 大和町二丁目百六十八 技藝女塾（一九九）

山口縣八豐川常之進氏の消息を知りたし御承知の方は當欄迄御通知被下度候 姓名在社（二〇二）

下女入用 身体強健なる者月俸金拾圓迄を給與す 姓名在社（二〇五）

店員入用 商業に經驗有る者履物業に從事したる人なれば猶宜し 本町五井上履物店（二〇六）

物件部

呼より電話讓渡たし 社內中村

貸地 旭町一丁目見晴よき地四十坪あり 京城濟國領事館通 清韓洋行

電話讓渡したし 本町一丁目 小川勝平事務所

電話讓受けたし 本町一丁目 小川勝平事務所（一九八）

工事用水揚ポンプ一臺賣渡し及貸し付けたし 長谷川町一丁目矢橋商店（二〇〇）

本町六七丁目近方にて毎夜二時間位英語を教授なさる方なしや 姓名在社（二〇三）

大坂朝日又は東京朝日新聞昨年の小說三四郎九の一〇所持者は讓與願いたし 大和町二の三 三室（二〇四）

廣告

代書部
一訴狀諸願屆申請書類調製
一定款規約書等作成
一登記登錄證明願手續
一外國旅券出願代辨
一官地貸拂下出願代辨
一諸工事殖林等設計
一土地建物鑛山測圖製圖

紹介部
一田畑宅地鑛山賣買貸借仲介
一電話店舖等讓渡仲介
一船舶其他大物品賣買仲介
一金錢貸借仲介
一債券證券類賣買仲介
一諸大家書畫揮毫紹介
一諸外國語通辨並飜譯

本事務所は誠實を旨とし堅く秘密を守り嘗通事務は即時解決し依托事件を迅速に成効せしむることを期す
京城本町一丁目（民團役所筋向）
佐々木事務所

統監府御用
諸官衙人力車
荷物荷造及運搬
伊藤組
營業 京城曙町（電話七三番）
本店 同本町三丁目（電話四〇番）

鴨綠江特種木材九州セメント取次販賣
末口一尺八寸以上長さ五間迄其他各種材
京城旭町三丁目
建築業 柴田芝六（電話五六八番）

一塊炭
一切込炭
官營無煙炭大々的直下
一噸（十二俵）九圓九十錢 但弊店渡し
一噸（十二俵）八圓五十錢 但弊店渡し
御屆けすれば持込賃賣費及叺代又は叺損料申受け候
其筋の御指定に依り右の通り直下げ致し尚は區內各所に申込所設置仕候間便宜の場所へ御申込被下度自然前記價格より高價の申出てを爲す者あるも指定價格通り御仕拂可被下候也
平壤官營無烟炭特許一手販賣人
南大門外古市町壽披露
苫米地造酒彌（トマベチミキヤ）

京城本町一丁目郵便本局前（長電話四六八番）
篠崎牛助本店

測量製圖器械文房具新賣店

本店に於て發賣する測量製圖器械は韓國人使用器械の元祖にして尤も韓人に適するものなれば小賣部希望の方は特別の御相談に應ずべく何卒一報次第卸賣價格表御送附可申候
平壤南門通二丁目（長電話三四一番）
篠崎牛助支店

新荷到着
芳醇無比
★札幌ビール
各特約店並に各販賣所にて賣出候間御用被仰附度候

明治廿年創業 資本金一千萬圓
日本最初火災保險業の嚆矢
東京火災保險株式會社
代辨店 山口吳服店
事務所 京城本町二の三電話九番

開店五週年に付大賣出し
謹啓陳者時下陽春の候各位益々御清榮奉大賀候降て弊店儀開店以來茲に五ケ年に相當し其の間大方諸賢の御愛顧により日に月に繁榮に赴き候段難有奉謝候就ては平素の御眷顧に酬へんが爲め
三月廿五日より四月廿四日迄滿一ケ月間二割引の減價を以て販賣仕候間何卒多少に不拘御用命仰付下され度偏に奉希上候

美術書畫
襖、壁、天井張
京城壽町一丁目
桂萬吉

診療開始
弊院曩きに類燒の災に罹り休業中の處這般南山町二丁目植村病院全部を讓受け三月一日より診療開始仕候
南山町二丁目 植村病院跡
電話六七五番
松岡醫院

諸傘
印入並に提灯類
和洋蠟燭あり
京城明治町二丁目
大島商店

▲清潔な下宿▼
客室の清潔と調理の美味と御扱の懇切とを特色として下宿營業仕候間賑々敷御投宿の程御願申上候
壽町二丁目十番戶横小路（元花屋跡）
▲懇切の下宿▼
かめ屋

公債 貯蓄 勸業
債券讓受
御不用の御方は各號共精々高價申受くべく候
京城長谷川町一丁目富田屋內電七二二 齋藤

醇良 清酒
澤龜
大阪府堺市
宅合名會社釀

待合
紅葉
閑靜にして清遊等に適し候
四園頗る閑雅にして清遊
（京城…町…丁目 …合社筋向）

三一館
焦心單志多年爲斯道雖於微義
…

西洋料理
東京高輪壽し
會席料理
丼類いろいろ
折詰辨當
同サンドーウヰッチ
南大門停車場構內
エーテー 潤田
電話六八七番

精良石油賣出廣告
旗票石油は
光力強度鮮明なり
容器美麗堅固なり
容量充滿なり
無色透明なり
臭氣極少なり

各位愈々御繁榮大慶至極に奉存候今般弊社の出張所を當國に設け旗票と稱する最上等石油を輸入し精々廉價に販賣致し候間御試の上精々御購求の程偏に奉願候 敬白
ライジングサン石油株式會社
韓國出張所

特約販賣店
仁川本町四丁目 韓國英油組合
仁川海岸通二丁目 仁川英油組合
釜山本町二丁目 釜山英油組合
京城本町三丁目 京城英油組合

株式會社 第一銀行韓國總支店
電話番號
長第一一一番 國庫部、發行部、營業課、當直用
第三一一番 國庫部、發行部、營業課用
第六一一番 支配人、調查部、文書課用
第三三二番 用度係、分析所用
第三三三番 臨時建築部用
東京市日本橋區兜町
本店
內地支店 大阪、京都、橫濱、神戶、名古屋、四日市、下關
出張所 伏見、大阪西區、東京新大阪町
韓國支店 仁川、釜山、元山、鎭南浦、木浦、群山、平壤
出張所 大邱、開城、城津、咸興、馬山、鏡城
清國出張所 安東縣
右の外內外各地重要なる場所には爲替取引先あり營業事務に關する御用向は當店營業課長に御相談被下度候

石炭直輸入卸小賣
●精撰塊炭 ●上等塊炭（海軍御用炭）
●荒塊炭 ●切込炭（鐵道御用炭）
弊店の石炭は自巳炭鑛よりの直輸入なるを以て品質一定斤量正確にして價格低廉に候目下多量之貯炭有之候間續々御用命被下度奉願候
赤阪口福母炭坑賣炭部
韓國京城南大門西側
合資會社 長醫商會韓國出張所
電話長（八二九番）

合名會社 範多商會韓國代理店
大阪鐵工所韓國代理店

特約販賣自製
漬物
味噌
醬油
製造元
京城本町五丁目
大上商店
（電話二五一番）
和洋酒、◯の精酎、穀物麵類銘茶、罐詰、乾物荒物食料雜貨、ビール、米糀、塩辛各種特約販賣
尙御望に依り商品切手調進仕候

京城
株式會社 第五十八銀行
電話番號五十八
資本金三百萬圓
爲替取先組
畿內 大阪、京都、西陣、伏見、伏奈良、郡山、八木、高田、田原本、貝塚、岸和田、御影、兵庫、神戶、住吉、平野、
東海道 靜岡、東京、横濱、千葉、大磯、甲府、韮澤、沼津、濱松、豐橋、名古屋、半田、熱田、龜崎、四日市、津、山田、桑名、松阪、
東山道 彥根、八幡、大津、長濱、大垣、岐阜、名古屋、前橋、伊勢崎、宇都宮、福島、若松、仙台、青森、秋田、七浦、能代、
北陸道 小濱、福井、敦賀、鯖江、金澤、大聖寺、高岡、富山、伏木、新潟、
山陰道 宮津、舞鶴、新舞鶴、豐岡、鳥取、米子、境、松江、濱田、久手、大田、宅野、
山陽道 龍野、明石、赤穗、姬路、西大寺、福山、笠岡、庭瀨、高梁、玉島、西江原、倉敷、柄、府、尾の道、三原、吳、宇品、廣島、岩國、中宮市、三田尻、德山、小郡、山口、柳井本津、平生、長府、小月、下關、秋、岡山、
南海道 和歌山、尾の串、御坊、田邊、新宮、撫養、德島、善通寺、丸龜、高松、八幡濱、川之石、宇和島、今治、郡中、西條、松山、三津濱、高知、
西海道 直方、飯塚、博多、福岡、若松、久留米、若津、中津、小倉、門司、行橋、後藤寺、佐伯、別府、長須、大分、湊（島原）、佐世保、唐津、伊萬里、牛津、呼子、長崎、佐賀、熊本、宮崎、鹿兒島、
北海道 函館、小樽、札幌、
台灣 臺北、臺南、
韓國 仁川、釜山、元山、鎭南浦、平壤、木浦、羅州、大邱、群山、
清國 安東縣、
銀行一般の業務精々便利に取扱可申候

洋種純良牛乳
京城南大門外井牧場
取次電話三五七番 三一七番

日本郵船株式會社
瀛船仁川出帆廣告
電話十番

仁川海岸通 郡回漕店
貨物及船客取扱店
電話三九番

●大連行（船客御斷）新潟丸 三月 日正午時出帆
●釜山長崎門司神戶行 山東丸 四月十一日
●大連、太沽、牛莊行 高砂丸 三月 日正午
●大連、太沽、牛莊行 西京丸 三月三十日前九時
●大連、太沽、牛莊行 酒田丸 四月八日正午
●釜山出帆、元山、清津、浦鹽行 立神丸 三月 日午後
御注意 御乘船ノ際ハ稅關波止場ヨリ本船ニテ御送迎可申候送迎船ハ出帆ノ約五十分前ニ船發艤…

●新聞料 ▲一枚金二錢▲一ヶ月前金五十錢▲三ヶ月前金壹圓▲六ヶ月前金貳圓…
●廣告料 ▲五號活字十九字詰一行一回四十錢▲…
發行兼編輯人 秋山忠三郎
印刷人 高木久馬太
發行所 京城西小門通 京城新報社 電話六六三番